

アフターコロナを見据えた安心観光推進事業給付金給付申請書兼請求書

年 月 日

(宛 先)  
鳴 門 市 長

住 所 鳴門市〇〇町〇〇123  
 申請者 法人の名称 有限会社〇〇商店  
代表者職氏名 代表取締役 鳴門 太郎 (印)  
 連絡先 電 話 (088) 123-4567  
 担当者名 鳴門 太郎

職名印または個人印

新型コロナウイルス感染防止対策を行うため、アフターコロナを見据えた安心観光推進事業給付要綱第7条の規定により次のとおり申請及び請求します。アフターコロナを見据えた安心観光推進事業給付金給付要綱の記載内容を遵守します。

1 事業所の情報

事業所名 (屋号)	有限会社〇〇商店					
事業所所在地	鳴門市〇〇町〇〇123					
施設等の区分	<input type="checkbox"/>	観光施設	<input type="checkbox"/>	体験型観光施設	<input checked="" type="checkbox"/>	土産物小売店
金額	10万円		5万円			

※ 施設等の区分については、該当箇所に☑を記載してください。  
 ※ 複数の施設を経営している場合は、1事業所毎に申請してください。

該当する項目に☑を  
してください。

2 請求金額 金50,000円

3 購入予定のもの ※該当する項目に☑ ※複数回答可

- 消毒液
- マスク
- 器具・備品  
[ 空気清浄機 ]
- その他、新型コロナウイルス感染拡大防止対策に寄与するもの  
[ ]

4 振込口座

金融機関名	<b>阿波</b>	① 銀行 2 金庫 5 農協 3 信組 6 漁連 4 信連 7 信漁連	支店名	<b>鳴門</b>						
預金種別	① 普通 2 当座	口座番号 (右詰めで記入)		1	2	3	4	5	6	7
口座名義 (カタカナ記入)	ユウゲンガイシヤ ナルトシヨウテン									

※振込先口座は、個人にあっては申請者個人、

店名または代表者名と口座名義が異なる場合は、  
「委任状」が必要となります。